

大人のむし歯は歯の根に注意!

一生の間には、むし歯ができやすい時期が3度あります。それは、①乳歯が生える乳幼児のとき、②永久歯に生え変わる小学生の頃、そして大人が気を付けたいのが、③中高年以降のむし歯です。

●中高年以降になりやすいむし歯

①②の時期は、奥歯の噛み合う部分や歯と歯の間など、歯の上の部分(歯冠)にできるむし歯が多くなります。

しかし、③中高年以降は歯根と呼ばれる、歯の付け根のむし歯が目立ってくる特徴があります。このような部分にできるむし歯を「**根面う蝕**」といいます。



●なぜ、中高年になると増えてくるの？

根面う蝕は歯根が歯肉から露出したところにできます。

中高年以降は、歯周病や加齢により歯肉が下がってくることが関係しています。

他にも、唾液の分泌が徐々に減ってくることで、お口の中の自浄作用が弱まり、むし歯になりやすい環境になってしまうのです。

●根面う蝕で気を付けたいのは

また、知っておきたいのが、歯冠と歯根のむし歯に対する強度の違いです。左の図の通り、歯冠はエナメル質という硬い組織に覆われているため、比較的ゆっくりとむし歯が進行します。

それに対し歯根はこのエナメル質に覆われておらず、むしろ柔らかい組織なので、歯肉が下がるとそれまでむし歯ができにくかった人にもむし歯ができたり、歯髄(神経)までの距離が近いことから、早い段階で痛みを感じ、治療の際に神経を取らなければならないこともあります。

リスクを知り、正しいブラッシングやダラダラ食いに気をつけて、大切な歯を1本でも多く守っていきましょう。

VOICE

むし歯は生活習慣と密接に関わる予防できる疾患。
セルフケアと定期検診で、未永く良い状態をキープしましょう!

KOMIYA DENTAL ☆ NEWS LETTER

2016
01

本年もよろしくお願い致します。

今年も健やかで良い年になりますようお祈り申し上げます。

エルニーニョの影響で暖冬という事ですが、やはり冬は寒いものですね。インフルエンザ、ノロウイルス感染なども流行する情報もありますが、まずは、ご自身の健康管理が大事です。食事だけでは不足しがちな栄養素(カロリーではありません)は、サプリメントなどで補いましょう。認定資格を持っている副院長がアドバイスもさせていただきます。

昨今の研究で糖尿病と歯周病が互いに影響を及ぼしている事が明らかになってきました。リウマチなどの病気もお口の中の細菌が影響している事も明らかになってきました。たしかに「抜かれない(抜きたくない)」というお気持ちは理解できますが、放置しておくのは医学的、科学的には疑問です。

お子さんを含めて大人の方もむし歯の原因は明確です。砂糖を代表とした糖質がお口に入る回数(頻度)です。歯ブラシよりも大切です。おやつ、飲み物、「好きだから」といってダラダラ飲食すれば、むし歯になるのはアタリマエです。定期的に来院されていて、食生活がだめでは予防は出来ない事をご理解下さい。数ヶ月ごとに来院されていても日々の生活が大切です。自己管理でむし歯、歯周病を予防、進行を食い止めます。

この度患者様に発信する電話番号が変更となりますのでご案内させていただきます。

予約確認 コールサービスの お知らせ

- ・発信元の電話番号は 0120-98-5489 となります。
- ・上記の電話番号に折り返し電話をしても通じません。
- ・予約変更などご希望の場合は当医院の電話番号 03-5699-8888 におかけ下さい。

毎月保険証の提示に御協力頂きありがとうございます。
このニュースレターは当院のオリジナルで毎月発行しています。



☎03-5699-8888

〒125-0041

葛飾区東金町1-45-2 ハヤシ駅前ビル2F

インターネット予約確認サービス >> <https://dn2.dent-sys.net/komiya>

ホームページ >> <http://www.wahaha.gr.jp>

E-Mail >> dental@wahaha.gr.jp